

製品名: CIRBP ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21602**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:19kD;Observed MW:19kD

抗原情報

遺伝子名	CIRBP
別名	A18HNRNP CIRP
遺伝子 ID	1153.0
SwissProt ID	Q14011
免疫原	ヒト CIRBP の組み換えタンパク質

背景

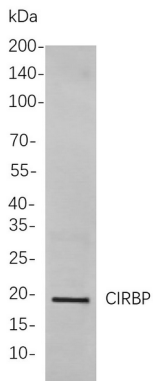
細胞局在:核。機能:寒冷誘導性細胞増殖抑制に重要な役割を果たすと思われる。誘導:寒冷ストレスにより、また紫外線照射または紫外線模倣剤によって誘導される DNA 損傷に反応して。類似性:1 つの RRM (RNA 認識モチーフ) ドメインを含む。組織特異性:普遍

的。

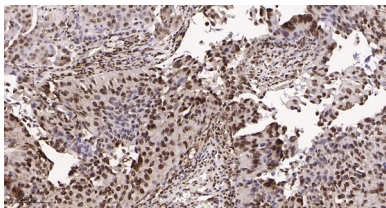
研究分野

-

画像データ



CIRBP ウサギ mAb を用いた A549 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。



パラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。1、CIRBP ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、抗体賦活化には EDTA pH 9.0 を使用 (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。